



特集

CIAO! MI CHIAMO TERESA 私は、テレサです



「CIAO! (チャオ!)」笑顔とともに元氣よくあいさつしてくれた女性。昨年12月に岩倉市国際交流員としてイタリアから岩倉市にやってきたテレサ ロルソンです。

国際交流員は、国際理解教育推進のために、小中学校で母国の文化や伝統を紹介する授業や英語の授業の補助 (ALTE) などを行っています。また、学校が長期休みの時には、放課後児童クラブや子育て支援センターで英語を使った歌やダンスを通じて、英語に興味を持ってもらえるような取り組みも行っています。

とても社交的で、いつも笑顔のテレサ。彼女のことを「子どもたち以外にも、もっと知ってほしい!」ということなので今回はテレサにインタビューしてきました。

- ①② 子育て支援センターでの親子との会話、英語を使った歌とダンス
- ③ 友人と五条川をウォーキング
- ④ 英語の授業
- ⑤ インタビューの様子
- ⑥ 放課後児童クラブで子どもたちと交流
- ⑦ 英語を使った体育の授業



テレサに聞きました



日本で働こうと思ったのは、なぜですか？

高校生の時に、日本の文化や伝統を知りたくて日本に留学し、岩倉総合高校に通っていました。日本ではいろんな経験をする事ができて、とても楽しかったです。ホストファミリーや高校の友達、先生はいつも助けてくれ、日本にはとてもいい思い出がたくさんありました。帰国後、イタリアの大学に通っていた時に、知り合いから国際交流員の仕事に誘われ、また新しい経験をしてみたいと、日本で働こうと思いました。

イタリアから日本に来ることに不安、心配はありましたか？

日本語を理解できるか、国際交流員に向いているのかなど心配でした。でも、はじめから皆さんはとても優しく分からないことがあるといつも教えてくれました。子どもたちも授業の時はいつも「テレサ大好き」と言ってくれるので、いつも頑張ろうと思います。

学生時代の思い出は何ですか？

イタリアで一番印象的だったのは「Reading Project」という有名なイベントです。生徒全員

が本を3冊読み、有名な作家を学校に招いて、本について話し合います。その後、全員が書評を書き、その中から作家が優秀な書評を選び、選ばれた人に賞が贈られます。

日本での思い出は、岩倉総合高校での修学旅行です。私は、日本に来たばかりだったので、日本語は全然分かりませんでした。でも、友達と英語と日本語とジェスチャーを使っていっぱい話すことができました。宮島と神戸、それからユニバーサルスタジオジャパンに行けて、とても面白かったです。

6カ国語を話すことができるというのですが、たくさんの国の言葉を勉強しようと思ったのはなぜですか？

たくさん言葉を知ることによって、さまざまな人と話すことができ、友達になることができます。また、他の国の人のさまざまな考え方を知ることがするのも嬉しいですね。

中学生の時に英語とフランス語の勉強を始めました。高校は、言語をしっかりと学べる学校を選んで進学しました。高校では、フランス語や英語に加えて、ドイツ語の勉強をしました。また、英語やフランス語、ドイツ語の文学も勉強できたので、とても充実した学校生活でした。

他の国の言葉を覚えるために、良い勉強方法がありますか？

私は新しい言語を学ぶのが好きです。新しい言語を練習したり学んだりする最も良い方法は、映画を見たり、音楽を聴いたり、その言語で本を読んだりすることです。好きなことをしながら勉強するのが一番だと思います。

日本語をマスターしたら、覚えたい国の言葉はありますか？

スペイン語を覚えたいです。スペイン語は、イタリア語とちょっと似ているから覚えやすいと思います。あとは、韓国語にも挑戦してみたいです。

今後の目標について教えてください！

岩倉の子どもたちにイタリアの文化と伝統を教え、イタリアについてもっと知ってもらえたらと思っています。そのためにも国際交流員として仕事をこれからも頑張っていきたいです。それから、7月に行われる日本語能力試験で、3級に合格するために、日本語をもっと勉強します。

プロフィール



テレサ ロルッソ
(出身地：イタリア)
1999年生まれ

好きな食べ物

イタリアの食べ物：カルボナーラ
日本の食べ物：焼きそば

苦手な食べ物

ツナ、納豆、きのこ類

特技

- ・ 6カ国語（イタリア語、日本語、英語、フランス語、ドイツ語、中国語）を話すことができる
- ・ 誰とでも仲良くなれる

趣味

読書、バレーボール、水泳
(好きな作家：村上春樹)

日本の好きなまち

京都

行ってみたい場所

沖縄

日本でやってみたいこと

相撲を見に行ってみたい。

CIAO ! TERESA'S LIFE in Iwakura

Some differences between Italy and Japan and my experience as an exchange student (イタリアと日本との違いと留学生としての経験)



皆さんこんにちは！ 国際交流員のテレサ ロルツソです！

今回は、日本とイタリアの違いなどについて話したいと思います。昨年の12月に岩倉市に来てからさまざまな経験をし、皆さんから多くのことを学びました。国際交流員のお仕事は、私にとって国際的な考え方を発展させる良い機会だと思います。

私が、初めて日本に来て、岩倉総合高校に通っていたとき、茶道や家庭科、日本史、国語など面白い授業がありました。友達と一緒に勉強し、試験も頑張りました！また、授業が終わったら、午後4時30分から午後7時くらいまで、陸上競技の部活に参加しました。イタリアの学校では、部活がないので、いい経験になりました。



高校時代のテレサとクラスメイトたち

その他にも、日本の学校とイタリアの学校は全然違います。イタリアの小学校は5年生まで、中学校は3年生まで、高校は5年生まであります。また、イタリアでは、小学校だけ制服を使いますが、中学校と高校は服装は自由です。

学校の時間も違います。イタリアでは、学校の時間は午前8時30分から午後1時まで、授業時間も1コマ1時間です。中学校では、授業で英語とフランス語を勉強をします。

それから、日本に来てから、びっくりすることが多くありました。中でも一番びっくりしたことは日本人のマナーです

例えば、お店に行った時にお店の人は“いらっしゃいませ”とか“ありがとうございます”と言います。イタリアでは、お店に行っても、お店の人は“いらっしゃいませ”や“ありがとうございます”と言いません。あと、電車を待つときに、日本人たちは丁寧に並び、電車の中でも静かです。

また、日本は、どこでも自動販売機とコンビニエンスストアがあり、コンビニエンスストアにはなんでもあります！！これはとても便利だと思います。日本に来てから初めて友達とカラオケに行きました。イタリアではカラオケはあまりないので、とても楽しかったです。